

明日をきり拓く

くまぶえ



今年も燃えた
夏の祭典

ボランティアに
支えられて21年



第96号
2003.8.1

発行 社会福祉法人 草笛の会

〒437-1521 静岡県小笠郡小笠町上平川7の1
TEL(0537)73-4665 FAX(0537)73-5337

<http://www.wbs.ne.jp/bt/kusabue/>
E-mail kusabue@mail.wbs.ne.jp

支援費制度がスタートして

春日寮寮長 成瀬弘之

支援費制度がいよいよスタートしました。今回のこの制度は

「利用者の自己決定」と「ノーマライゼーション」を理念としていきます。その実現のために、「利用者の方の選択権を保障すること。また、利用する人とサービスを提供する者、つまり私達事業者との間で直接で対等な関係を築く」という考え方にあります。

支援費制度は、利用する人が市町村から支援費の支給を受け事業者から福祉サービスを買うという仕組みとなっています。その為にこの制度のスタートにあたり支援費支給申請を行ない受給者証の発行を受けることとなり実はこの時点で選択する事もはじまったとなるのです。つまり、支給申請をするにあたり施設サービスと居宅サービスをどのように選び申請するのか、またどんなサービスの組み合わせをして申請するのかというこ

とでした。

それは利用する人がどんな生活スタイルを築いてゆくのかという事を家族も含め考える機会でもあったのです。

支給申請が済み次にサービス提供者つまり私達事業者との契約行為を行ない四月を迎えることとなったわけです。

事業者である草笛の会では、サービス内容拡大により地域からの要望に応えるという考えのもと施設サービスとして通所授産施設「草笛共同作業所」と入所更生施設「春日寮・菊川寮」と共に新たなサービスとして通所更生施設「ウエルくさぶえ」を昨年十二月より事業開始をしました。

居宅サービスとして短期入所事業（ショートステイ）・地域生活援助事業（グループホーム）と新たなサービスとしてデイサービス事業「すきっぷ」とホームヘルプ事業「カレント」を四

月よりスタートさせました。新しいこの事業は在宅生活を応援するものであり、地域で暮らす」という制度改革の柱でもあった考え方を支えるものです。

障害者基本計画「重点施策実施五か年計画」（新障害者プラン）が示されました。ここに厚生労働省関係部分のポイントを紹介します。（太線内参照）

基本計画の基本方針「利用者本位の考え方に立って、多様なニーズに対応する生活支援体制の整備・サービスの量・質的充実」に努め、豊かな地域生活の実現に向けた体制を確立する」とあります。

この実現には、関係機関・地域住民の理解・ボランティアを中心とした支える力・家族の支援・サービス提供者の向上という総合力が求められて来ます。

制度が変わり、私達現場が意識すべき事は、障害者を持った方々の幸福を追求する権利をいかに支えることが出来るかという専門性が問われているのであり、支えようとする意欲が問われているのだと感じています。

障害者基本計画「重点施策実施5か年計画」（新障害者プラン）について

～平成15年度から19年度までの5年間～

- 1 地域生活を支援するための在宅サービスを充実
 - ・ホームヘルパー、ショートステイ、デイサービス等を整備。
- 2 住まいや活動の場を確保
 - ・グループホーム、授産施設等を整備。
- 3 精神障害者の保健医療福祉施策を総合的に実施
 - ・精神障害に係るホームヘルパー、福祉ホーム等の目標を新設。
 - ・精神障害者地域生活支援センター、グループホーム等を拡充。

厚生労働省関係部分のポイント

- 4 障害者の雇用・就業の確保に向けた取組
 - ・雇用障害者数に係る目標を設定。
 - ・ハローワークの職業紹介件数に係る目標を設定。
- 5 施設は、在宅生活を支える地域の資源として活用
 - ・通所施設の整備に努め、入所施設については、目標を設定せず、真に必要なものに限定。

施設・設備整備事業 (1) 補助事業

① ウェルくさぶえ・すきっぷ施設・設備整備事業 (国庫補助・施設-13年度、設備-14年)

所在地	大須賀町大須405-1 (大須賀町有地借用地 2,906m ²)		
構造・床面積	鉄骨造・平屋建	643.05m ²	
	ウェルくさぶえ	399.03m ²	すきっぷ 244.02m ²
事業費		(単価:円)	財源内訳
		(単価:円)	(単価:円)
施設整備費	193,483,500	国庫補助金	88,612,000
外構工事費	11,353,546	施設整備費分	77,532,000
主体工事費	154,458,503	設備整備費分	11,080,000
冷暖房費	19,029,863	国庫補助金	5,352,000
浄化槽費	8,641,588	施設整備費分	4,932,000
設計管理費	5,985,000	設備整備費分	420,000
設備整備費	21,249,050	後援会助成金	36,000,000
		社会福祉・医療事業団借入金	45,000,000
		静岡信用金庫借入金	44,000,000
		自己資金	1,353,500
合計	220,717,550	合計	220,717,550

② 草笛共同作業所総合給食センター施設・設備整備事業 (日本小型自動車振興会補助)

所在地	小笠原小笠原上平川字春日東112223 (民有地借用地 517m ²)		
構造・床面積	鉄骨造・平屋建	112.87m ²	
事業費		(単価:円)	財源内訳
		(単価:円)	(単価:円)
施設整備費	23,940,000	日本小型自動車振興会補助金	17,150,000
設計管理費	535,500	自己資金	14,300,500
設備整備費	7,635,000		
合計	31,510,500	合計	31,510,500

③ ウェルくさぶえ・すきっぷ車いす対応車整備事業 (日本財団助成)

整備内容	トヨタハイエース 110人乗 内:車椅子2人
事業費	3,923,558円
財源内訳	日本財団助成金 2,280,000円
	自己資金 1,643,558円



静岡県グリーンバンク補助事業

④ ウェルくさぶえ・すきっぷ敷地緑化事業 (静岡県グリーンバンク補助)

整備内容	サザンカ (421本)、ツブジ (107本)、南天 (6本)、計537本
	緑化面積: 450m ²
	事業費: 2,110,500円
財源内訳	グリーンバンク補助金 1,000,000円
	自己資金 1,000,500円

負債償還事業

平成14年度負債償還については、延べ10件23,036,032円を次の通り支払った。

(単位:円)

借入年度	昭和63年度	平成元年度	平成4年度	平成7年度	平成7年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成9年度	平成11年度	平成12年度	合計
借入先	掛川信用金庫	社会福祉・医療事業団	静岡県社会福祉協議会	社会福祉・医療事業団	静岡県社会福祉協議会	社会福祉・医療事業団	静岡県社会福祉協議会	社会福祉・医療事業団	静岡県社会福祉協議会	静岡県社会福祉協議会	静岡県社会福祉協議会	—
目的	菊川敷地取得	菊川敷地建設	地域交流ホーム建設	はまおか作業所建設	春日の家建設	だいたう作業所建設	草笛共同作業所附属建物改築	草笛共同作業所改築	さくらホーム建設	若草の家建設	—	
借入額	26,000,000	75,000,000	10,000,000	28,000,000	20,000,000	23,000,000	18,000,000	44,000,000	15,000,000	20,000,000	279,000,000	
償還年次	第14年次	第13年次	第10年次(最終)	第7年次	第7年次	第6年次	第6年次	第5年次	第3年次	第2年次	—	
元金分	1,300,000	3,750,000	629,617	1,440,000	2,351,628	1,150,000	2,024,013	2,200,000	1,542,537	1,996,376	18,383,171	
利子分	438,966	1,315,000	9,429	624,960	200,692	517,500	272,995	325,920	371,635	555,854	4,652,861	
合計	1,738,966	5,065,000	639,046	2,064,960	2,552,320	1,667,500	2,297,008	2,525,920	1,914,172	2,552,230	23,036,032	
残額	7,800,000	26,250,000	0	18,730,000	4918,643	16,100,000	7,578,071	33,000,000	11,228,065	17,027,509	142,622,318	
償還財源 元金分	一般財源	県社協市・町助成	一般財源	県社協市・町助成	一般財源	県社協市・町助成	一般財源	県社協市・町助成	一般財源	一般財源	—	

決算からみた草笛の会 平成14年度事業会計収支計算

(単位：円)

	科 目	授産施設会計区分	法人会計区分
収入	授産事業収入計 (1)	75,165,285	
支出	授産事業支出 (2)	69,825,785	
	授産事業収支差額 (3) = (1) - (2)	5,339,500	
収入	福祉事業活動収入 経常収入 (4)	173,095,235	450,985,763
支出	福祉事業活動支出 経常支出 (5)	173,703,080	475,482,625
	福祉事業活動 経常活動収支差額 (6) = (4) - (5)	△607,845	△24,496,862
収入	設備整備等収入 (7)	0	34,117,530
支出	設備整備等支出 (8)	43,453,600	37,204,398
	設備整備等収支差額 (9) = (7) - (8)	△43,453,600	△3,086,868
収入	財務収入 (10)	24,439,091	13,420,000
支出	財務支出 (11)	6,814,013	11,569,158
	財務活動資金収支差額 (12) = (10) - (11)	17,625,078	1,850,842
	当期資金収支差額 (14) = (3) + (6) + (9) + (12)	△21,096,867	△25,732,888
	前期末支払資金残高 (15)	122,118,307	236,725,584
	当期末支払資金残高 (14) + (15)	101,021,440	210,992,696

貸借対照表

授産施設会計区分

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	110,710,940	流動負債	9,809,403
固定資産	417,623,305	固定負債	95,398,071
		基本金	37,242,500
		国庫補助金等特別積立	253,840,170
		その他の積立金	40,175,500
		次期繰越活動収支差額	91,868,601
資産の部合計	528,334,245	負債及び純資産の部合計	528,334,245

法人会計区分

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	493,908,654	流動負債	282,915,958
固定資産	998,834,233	固定負債	156,624,247
		基本金	224,024,075
		国庫補助金等特別積立	526,011,582
		その他の積立金	116,110,000
		次期繰越活動収支差額	187,057,025
資産の部合計	1,492,742,887	負債及び純資産の部合計	1,492,742,887

■平成14年度作業収入状況

(単位:円)

	委託工賃	印刷	郵券	団体雑費	千歳	ホタテ	緑茶緑物	パン 販売費	お茶 配物	販売手数料	和紙	農園費	陶芸	合計	必要経費	利益
草園共同作業所 本場	30,000,000	30,000,000	700,000				4,030,000	11,000,000	2,000,000	2,000,000				55,000,000		
分場				8,342,500										8,342,500		
はまおか作業所 分場					2,340,000									2,340,000		
つつみ作業所 分場						221,251	2,200,025							2,421,276		
春日寮											42,000	15,000	145,300	402,300	394,000	208,300
智恵寮												30,000		30,000	140,000	▲110,000
合計	30,000,000	30,000,000	700,000	8,342,500	2,340,000	221,251	11,204,314	11,000,000	2,000,000	2,421,276	42,000	65,000	145,300	67,000		

■平成14年度還元金状況

対象	項目	支給額	延人数	一人月平均	備考
草園共同作業所 本場利用者 分場	賞金	27,290,076		33,492	
	特別賞金	70,000		78	教養館賞金・バザー目当分
	合計	27,360,076	895	30,570	還元率 58%
春日寮利用者	教養館賞金	3,200,711	509	6,288	教養館賞金
	合計	3,200,711	509	6,288	
智恵寮利用者	教養館賞金	3,200,710	509	6,285	教養館賞金
	合計	3,200,710	509	6,285	



ハーモニーⅡでの販売

平成十四年度支援報告

平成十四年度の利用者の活動を数字化してみました。

■生活寮・グループホーム利用者の状況

企業名	所在地	人数
三菱電機照明株式会社	大津町	4
南山越加工	小笠町	3
床間工業社	大津町	2
穂トキワ	菊田町	1
穂遠利丸製	菊田町	1
穂林積物園	沢田町	1
トリンブ	大津町	1
小笠	小笠町	1
草園共同作業所	小笠町	9
分場つつみ作業所	小笠町	7
分場はまおか作業所	沢田町	4
分場だいたう作業所	大津町	2
合計		36



パンの袋詰め作業に取り組む利用者

■ショートステイ・実習生等受入れ状況

ショートステイ		実習・体験学習		ボランティア		非常勤利用
人数	延日数	人数	延日数	人数	人数	人数
81	1,221	144	324	294	306	

■作業・療育活動配置状況

施設名	作業療育室	卒園式回 作業所 本 局	分 場 はまおか 作業所	分 場 つつみ 作業所	分 場 だいたう 作業所	春日寮	竜川寮	ウェル くさぶえ	計
草道共同 作業所 本 局	委託	4		2	1	1			8
	企業内就業	9	1	2	3	1			16
	印刷	4							4
	ラウンジ	2							2
	パン	2				2			4
	花の店	3	1						4
全通はまの会事務所	飯沼施設	2	16	2					20
分場つつみ作業所	手芸	6		3		1			10
分場だいたう作業所	花高施設	5	1				12		18
春日寮	裁縫					11	5		16
	福祉					11			11
	陶芸	2		1		5			8
	基礎技能	3				10	3		14
竜川寮	園芸					3	11		14
	環境整備					7	12		19
	読書・軽作業				1		10		20
ウェルくさぶえ	福祉							17	17
	療育活動							3	3
計		40	19	10	19	50	50	29	208



花道の魅力



夜のコーヒータイム

■生活援助・介護等の状況

活動	内 容	草道	はまおか	だいたう	つつみ	春日寮	竜川寮	ウェル	グループ ホーム	合 計
基本的 生活習慣 (一) 内服分介	洗 歯	3(4)	12(1)	1(2)	(1)	3(1)	5(10)	4(2)		13(22)
	歯 磨 き	3(8)	15(1)	1(1)	(1)	3(25)	6(11)	4(2)		17(53)
	食 事	2(6)	15(1)	1(3)	(1)	3(20)	1(11)	1(10)		5(56)
	排 便	1(7)	15(1)	1	(1)	3(22)	2(16)	0(5)		5(56)
	夜 尿					1(10)	3(11)			3(21)
	生 理	2(1)	14(1)	(1)		2(7)	2(3)	1(2)		7(18)
	服 薬	1(5)	13(1)	(1)	(1)	1(6)	1(20)	1(8)		3(44)
	床 轉 子	1(10)	10(1)	1(1)			1(8)	0(1)		2(12)
	入 浴					3(28)	7(20)			10(48)
	お だ し な ん	1(6)	14(1)	1(6)	3(3)	5(20)	8(37)	3(3)	2(2)	18(81)
健康 管理 (一) 内服分介	難 症 病	1		2	1	2(10)	2(10)	0(1)		9(11)
	高 血 圧 症					1(10)	1(1)			2(1)
	自 血 球 減 少 症	(1)					1(1)			1(1)
	B 型 肝 炎	1	1				1(10)			3(10)
	C 型 肝 炎						1(2)			1(2)
	腎 機 能 障 害						1(1)	1		2(1)
	高 血 圧 症	7(10)	1(1)	2	2(1)	7(14)	14(5)	1(1)	(2)	34(100)
	貧 血	(1)	13(1)	1(1)	(1)	1(17)	8(18)		(2)	10(53)
	リ ュ ー マ ー						2(3)			2(3)
	腎 機 能 障 害	1(1)		1		3(2)	1(1)		(1)	6(15)
	高 血 圧 症		1		1	1(14)	1(10)	2	(1)	5(15)
	高 HDL 脂 質								(2)	1(2)
て ん かん	8	2	5	3	13	14	3	1	40	
障 害 科 費	6	5	6	4	3	18	9	2	43	

居宅介護事業紹介

くさぶえ職業・地域生活支援センター「カレント」(以下「カレント」)では、今年度四月一日より知的障害者居宅介護事業の指定事業所の認可を受け、事業所番号二二〇〇〇二〇〇一八三一三を取得し、居宅介護事業(ホームヘルプサービス)を開始致しました。

「カレント」での事業内容としましては、方針として、①事業所のホームヘルパーは、障害者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営む事ができるよう入浴・排泄・食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行うものとなります。②事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとします。事業の実施地域は、小笠町・菊川町・浜岡町・大東町・大須賀町・掛川市の一市五町になっています。事業所職員の概要は、管理者一名、サービス提供責任者一名、ホームヘルパー三名(兼任・非常勤)となっています。具体的なサービス内容としては、①身体介護に関する事。これは、入浴の介護・排泄の介護・食事の介護・衣服着脱の介護・身体清拭・洗髪・通院等の介助その他必要な身体介護があります。②家事に関する事。これは、調理・衣類の洗濯、補修・住居等の清掃、整理整頓・

ホームヘルプサービス

場 所 静岡県小笠郡小笠町上平川76
TEL 0537-73-7022
営業時間 6:00~21:00

生活必需品の買い物・関係機関との連携・その他必要な家事があります。③外出時の移動の介助等外出時の付き添いに関する事です。ただし、身体介護の業務の一環として行われる外出時の付き添いを除きます。これらのサービスの内容については、サービス提供前に詳しく説明を行い、利用者より了解を得たスケジュール表に従って提供します。又、サービスの提供は懇切丁寧に行い、サービスの提供方法について、利用者により説明をします。サービス提供時間は午前六時~午後九時までです。苦情申立先については、当事業所ご利用相談窓口担当者のサービス提供責任者となります。相談窓口時間は午前八時~午後五時までとなっています。以上の概要に基づいて「カレント」では、ホームヘルプサービスを行っています。

今後、知的障害を持つ方一人ひとりの地域での生活をより豊かなものにしていくにはホームヘルパーの利用が必要になってくる事とされます。私達は、地域在宅の知的障害者の方々が、より豊かで快適な生活を送る事ができるよう、利用者の方々の生活に寄り添った支援をサービスとして提供できるように精一杯努めていこうと思っております。

市川苑助成事業

この度、市川苑様より九〇〇、〇〇〇円のご助成をいただき、エコモールド乾燥炉を整備させていただきます。

これにより、当法人内授産施設自主製品部門において牛乳パックを再利用したトレイ作りを行い、より環境を重視したりサイクル活動を展開することが可能となりました。

現在は、分場はまおか作業所自主製品「椎茸」を入れるトレイを中心七名の利用者が生産活動を行っておりますが、乾燥炉にかけるまでの工程には多くの利用者が関わり、施設全体の取り組みとして活動しております。

ご助成を賜りました市川苑様に感謝いたしますと共に、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。



エコモールド乾燥炉



オープニング「大東ふるさと太鼓」



第21回 くさぶえ夏の祭典の ご報告とお礼



八月二・三日の二日間にわたり、「第21回くさぶえ夏の祭典」が実施されました。当日は、来場者二千名余をお迎えし盛大に挙行できました。メインであるチャリティーパーザー等の売上金は三百万円に達することができました。特に即売品につきましては四万一千点を越えるご提供をいただき、感謝申し上げます。

さてこの「くさぶえ夏の祭典」は地域の皆様方との交流を目的に初められ、今年で21回を迎えました。地域の方々に施設に来所していただく機会が少なく、このようなイベントを通じ施設利用者とのふれあいをもてることで、障害者理解の促進も図れると感じています。

当日は、この祭典を支えていただいたボランティア約六百名の方々をはじめ、関係各町の福祉関係者の皆さまのお力添えに感謝申し上げます。今後もご指導の程よろしくお願いいたします。



植物の販売を手伝っていただくボランティア

◆◆ 施設整備をはかる為に草笛の会後援会に御加入をお願いします ◆◆

- ◆ 後援会会費 年間会費 1口 1,000円 何口でも結構です
- ◆ お問い合わせ 社会福祉法人草笛の会内後援会事務局まで TEL<0537>73-4665代
- ◆ 振込先 社会福祉法人草笛の会後援会会長 黒田淳之助

静岡銀行小笠支店	普通預金口座	No. 015323
掛川信用金庫小笠支店	普通預金口座	No. 092951
島田信川金庫小笠支店	普通預金口座	No. 28126
遠州夢咲農業協同組合小笠北支店	普通預金口座	No. 64522
郵便 振替	00870-8-21005	

省資源及びリサイクル活動の充実を目指し

環境マネジメントシステム登録情報

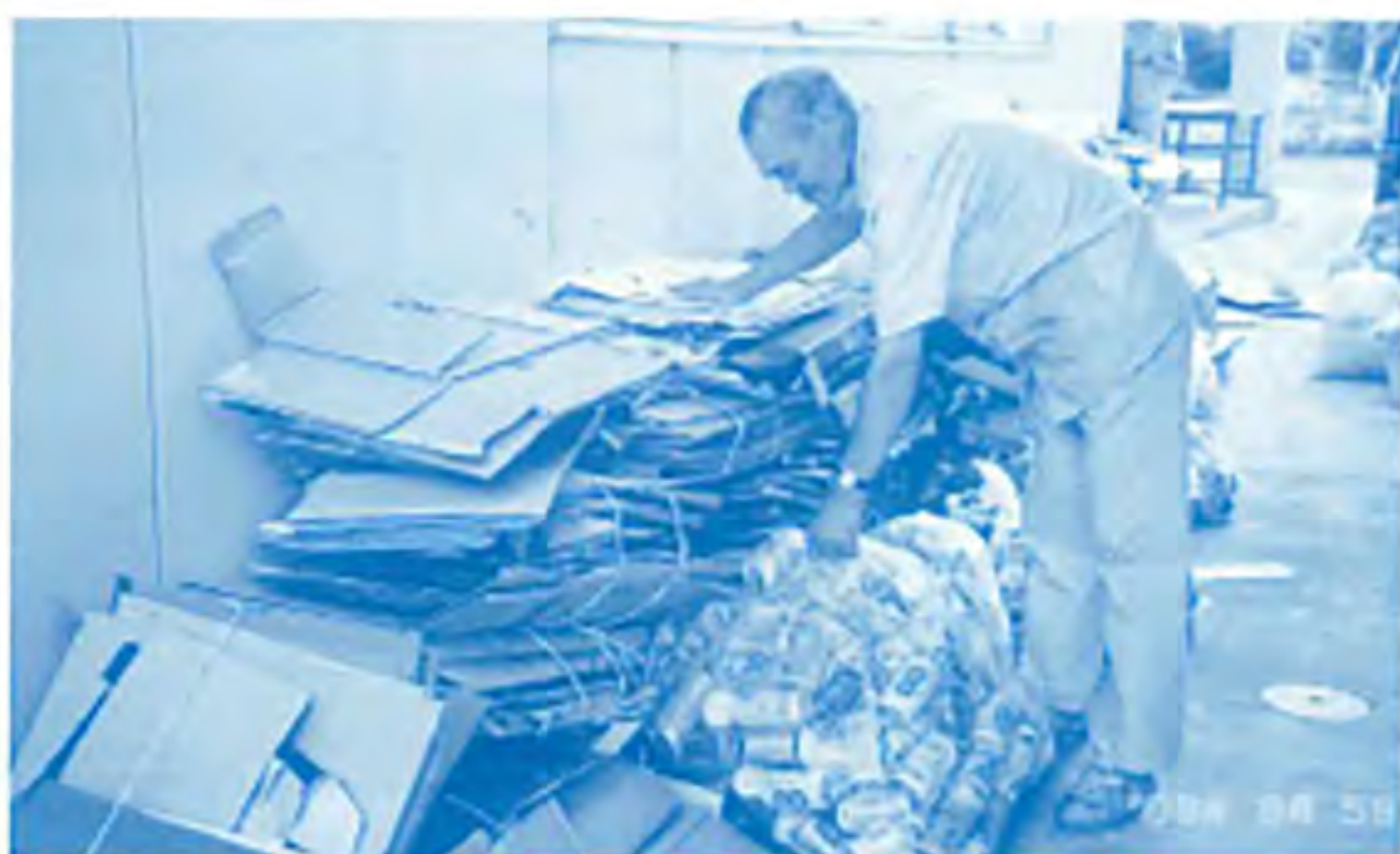
JSAE 630

1. 登録の基本事項

- 1) 登録者名、登録場所
社会福祉法人草笛の会
静岡県小笠郡小笠町上平川7番地の1
- 2) 登録年月日
初回登録2003年3月14日
有効期限2006年3月13日
- 3) 適用規格
JIS Q14001:1996
ISO 14001:1996

4) 登録範囲：(JABRE005)

- 知的障害者の就労支援、生活支援及び地域生活支援事業における
- ①省資源、省エネルギー
(用紙、上水、電気)
 - ②廃棄物の分別・リサイクル
 - ③知的障害者の支援を通じた環境保全
(環境教育、エコモールドトレーの生産、フロン破壊事業の確立、地域との連携の強化)を推進するための環境マネジメントシステム



分別収集につとめる

去る2003年3月14日、環境マネジメントシステム認証(審査登録)をいただきました。環境にやさしい活動を目指し、上記登録範囲を基に活動強化を推進していきます。

この認証を通じてえた事は、単に環境関連項目の留意だけではなく、その目的を遂行する為の計画(Plan)実践(Do)点検確認(Check)見直し(Act)のPDCAの継続的維持が大切であることであった。これは福祉の新しい時代に向かって、支援の充実を目指したその取り組みにも、職員個々が考えさせられました。

認証が最終目的ではなく、この維持管理に努めるよう職員はもとより、利用者と共に歩んでいきたいと感じます。新しい時代にやっと1歩が踏み出されたところです。

地域から見たくさぶえ 商品も通じて

マックスバリュート浜岡店
店長 西村義朗

障害者施設として運営されている「草笛の会」さんを見てみると、非常に活動的な施設であると思います。私共マックスバリュートのかかりとしては、草笛の会で作っていただいている「シイタケ」を販売しております。非常にお客さまから好評をいただいております。一週間で二〇〇、二四〇パック販売しております。「シイタケ」も非常においしく、草笛の会のシイタケを一度食べたなら他のシイタケは食べれないほどおいしいです。是非ご賞味くださいませ。

また私共で環境の一環として実施している「牛乳パックの回収」した牛乳パックを草笛の会でリサイクルして「シイタケのトレー」としてリサイクルしていただいております。環境に對しての取組みも積極的に実施していただいております。



西村店長と利用者

草笛の会さんは、障害者施設というよりも本当に一企業としていろいろなことに積極的に取り組んでおられるすばらしい企業と私は認識しております。これからどんどん地域の方とふれあっていたいただき、地域に根ざした取組みを更に実施していただきたいと思っております。実施する上で私共がお手伝いできることがありましたら、どんどん申し出ていただきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

日本財団助成事業

この度、知的障害者通所更生施設ウエルくさぶえ並びに併設施設デイサービスセンターすきっぷの開設にあたり、日本財団様の福祉車両助成事業より二二八〇、〇〇〇円のご助成をいただき、リフト付ハイエースを購入・整備させていただきました。

施設では車椅子を常用される数名の利用者の方々を中心に歩行が不安定な方々の移動用送迎車両として活用され、車椅子を常用される方々にとっては、リフトを使用し車椅子に乗ったまま安全な乗降が可能となりました。

ご助成を賜りました日本財団様に感謝いたしますと共に、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。



日本財団様より助成をいただき購入した車

ご寄付
ありがとうございました

(平成15年1月1日～6月10日)

三谷末光様、ミクニ労働組合様、鈴木理様、NECアクセステクニカ労働組合様、水野勝美様、藤川進様、塚本様、佐々木昭人様(以上現金)
清口章様、河原崎稔様、メガマート浜岡様、鈴木勤子様、NEWわかふじ団体大東町実行委員会様、株式会社オカノ様、内藤明子様、三谷末光様、財団法人養護振興基金のほり会事務局様(以上物品)

家族と共に

身近な施設を利用でき

ウエルくさぶえ家族会 立石正夫

私達には三人の娘がおります。

ウエルくさぶえでお世話になつて
いるのが次女の由美です。生
まれた時は、仮死状態で生まれ
ました。すぐ酸素吸入をしたの
ですが、結果的には知的障害と
いう障害を負う事になってしま
いました。歩行も遅くて袋井
病院等に通い股関節のマッサージ
等をしたり、静岡の子供病院
へ行つた事もありました。自宅
では歩行機に乗せたり、ボール
紙を丸めて足をその中に入れて
歩行訓練をしたりして、やっと
二歳半位で歩く事が出来た時に
はほんとうにうれしかったです。

保育園にも一生懸命通園し、
皆さんと一緒に踊ったり、運動
したり、楽しく保育園時代を過
ごす事ができました。

幼稚園、小学校、中学校と特

別な病気もしないで頑張る事が

出来ました。中学では特殊学級
で良い先生に恵まれいろいろと
教えて頂きました。友達にいじ
められた事も何回もありました。
自分の意思が通じないとイライ
ラしたものです。それでもいや
がらず通学しました。

卒業後、沼津のあしたか太陽

の丘に行く事になり、初めて親
と子が離ればなれで暮らす事
になり、本人もいやだと言つて泣
きじゃくつた事、私達も涙をこ
らえ送って行った事を記憶して
おります。

太陽の丘に行つてから、毎月

一回の面会の日があり行くのが
楽しみでした。
本人からも月一度位の手紙が
家に送られて来て、いつも次に
行く時持って来てほしい物等が

書いてありました。

あしたか太陽の丘も一年十一
ヶ月を過ごしその後大須賀町内
の会社へ就職が決まり、親子共々
大変うれしく思いました。

その会社で六年間働く事が出
来ましたが、残念ながら段々と
不況の嵐がおしよせその会社を
辞める事になりその後くさぶえ
でお世話になる事になりました。

初めは町内の作業所へ通つてお
りましたが、平成九年四月より
くさぶえだいう作業所が開設
され通所する事になりました。

野菜、花苗等を作るため石拾い、
土入れ等いやがらず通所してお
りましたが自分なりに考え込ん
でしまったのか「うつ病」状態
になり親子で悩んでしまいました。
素直であり、笑い顔がとつ
てもステキな由美でしたが人が
変わったようになり作業所も休
んだりする事が度々ありました。
だいたう作業所の諸指導員の方々
には大変お世話になりました。

平成十四年十二月大須賀町へ

生施設ウエルくさぶえとし建設

され現在はウエルくさぶえに通
つております。以前のよう
に明るく会話が出来るように望みを
持ち頑張っております。リユ
クサクを背負い毎日バスで通

うのが楽しいようです。もつと
もつと世間の人達に障害者への
理解を願いたいものです。職員
の皆様には大変お世話になりま
すが今後共よろしくご指導お願
い致します。私達に与えられた
使命で明るくこれからも頑張
りたいと思ひます。



グランドゴルフを楽しむ利用者

草 笛 ツ ア ー

初夏の日射しを浴びて、大阪方面へ一泊二日の旅へ参加しました。名古屋を過ぎての車中はカラオケ大会となり、日頃余暇時間で聴いている演歌・童謡・ポップスと次々とマイクを握りしめ、のど自慢大会のようです。大阪迄の車中は遠い距離のように感じましたが、お昼近くに大阪市内に入り、ビルの高さ、灘波という地名は海が近くにあった説明をガイドさんより説明がありました。そのおかげも感じない街中でした。ユニバーサル近場でホテルの朝食では、気取ってフォークとナイフでステーキを食しました。空腹も満たし日頃の気分もすっきり一割し、早速ユニバーサル園内でのピンクパンサー、ベティさんのぬいぐるみの歓迎が別世界の夢のようです。迷子にならないよう、グループ毎に入場券に添付されている地図を持ち、班行動に園内を歩きました。すぐ目に入ったステージには三十年代の衣裳で米国スタイルの若い男女のコミカルなダンスショーでした。次にはE・Tの看板表示や恐竜の館・英字で書かれた看板の雰囲気の中でパレードを見学しました。先頭でオートバイを乗り回すカッコ良さは、さすがにカッコイイ!!と感嘆のため息をつく間もなくマリリンモンローやジェラシックパークを観ました。写真を記念にと皆さんで撮ったり、土産のぬいぐるみのE・Tが愛嬌たっぷり、一番気に入ったものを選ぶ事が出来、映画の主人公になりました。夕食の御飯には、大阪たこ焼きを自分で焼き名物を堪能しました。翌日は「海遊館」水族館で、70cmのガラス壁の向う側にはエイやマグロなどの魚群が層をなして海遊しています。ペンギンも親子で挨拶仕合、世界の魚が泳いでいる中へすい込まれていくようです。イソギンチャクの足が海藻に揺られて動く様は、とてもかわいいものです。作業をしている仲間の顔を浮かべ、たくさんお菓子の土産を買い、明日からこの思い出を語りながら、頑張っ行ってこうと思いをしました。

ユニバーサルスタジオと天保山海遊館ツアー



魚群にみいる利用者達



社会福祉センター
草笛共同作業所
 静岡県小笠原郡小笠原町上平川7番地の1
 TEL0537-73-6239 FAX0537-73-2408

社会福祉センター(分館)
はまおか作業所
 静岡県小笠原郡小笠原町下平川23番地の1
 TEL0537-65-6511 FAX0537-65-6512

社会福祉センター(分館)
つつみ作業所
 静岡県小笠原郡小笠原町下平川23番地の1
 TEL0537-73-5902

社会福祉センター(分館)
だいたう作業所
 静岡県小笠原郡大岡町野野2551番地の1
 TEL0537-72-7211 FAX0537-72-7212

社会福祉センター(分館)
セルブハーモニー
 静岡県小笠原郡大岡町1030番地-1
 TEL0537-48-0200

生活支援センター(入居)
春日
 静岡県小笠原郡小笠原町上平川7番地の1
 TEL0537-73-5580

生活支援センター(入居)
菊川
 静岡県小笠原郡菊川町東横街133番地
 TEL0537-73-6202

グループホーム
上平川の家
 静岡県小笠原郡小笠原町上平川75番地
 TEL0537-73-5685

グループホーム
若草の家
 静岡県小笠原郡小笠原町上平川75番地の3
 TEL0537-73-6880

グループホーム
春日の家
 静岡県小笠原郡小笠原町上平川77番地の3
 TEL0537-73-6885

グループホーム
城山の家
 静岡県小笠原郡小笠原町下平川23番地1番地
 TEL0537-73-4931

グループホーム
下平川の家
 静岡県小笠原郡小笠原町下平川23番地の1
 TEL0537-73-6810

グループホーム
草笛の家
 静岡県小笠原郡小笠原町上平川75番地
 TEL0537-73-6882

グループホーム
みつはまの家
 静岡県小笠原郡大岡町二保592番地の5
 TEL0537-72-2862

グループホーム
さくらの家
 静岡県小笠原郡大岡町色巻1046-1
 TEL0537-65-1795

日中活動支援センター(通所)
ウェルくさぶえ
 静岡県小笠原郡大岡町大岡4405-1
 TEL0537-48-7977

デイサービスセンター
すきっぷ
 静岡県小笠原郡大岡町大岡4405-1
 TEL0537-48-7977

くさぶえ健康・地域生活支援センター
カレント
 静岡県小笠原郡小笠原町上平川76
 TEL0537-73-7122



十二月
 二日 ウェルくさぶえ入所式、草笛共同作業所入所式。四日 県就労センター台湾研修一日目、小笠原町東郷町、菊川警察より表彰。五日 県就労センター台湾研修二日目、掛川市防災訓練研修会。六日 愛護キヤラリ一課(一十一日)、静岡県市民文化会館)、県就労センター台湾研修三日目、掛川市防災訓練研修会二日目。八日 茶華道教室、浜岡吹奏楽部定期演奏会、東遠学園(東遠まつり・謝恩バザー)。九日 地域清掃(延期)、愛護常任理事会、愛護理事会(ブケ東海)。十日 施設長・課長会議、森町歳末慰問、小笠原町害程度区分面接(春日寮)、プアー南知多一日目。十一日 プアー南知多二日目。十二日 音楽療法勉強会、保健所立入検査(杉田栄貴士)。十三日 ウェル支援会議、十四日 グループホーム忘年会、大掃除。十五日 家族会大掃除。十六日 施設長課長会議、野田労働基準監督署調査。十七日 給食センター法人完成検査・引渡し、日産労働劇団四季ミュージカル公演。十八日 家族会研修、ISO研修会。十九日 ウェルくさぶえ界の完成検査。二十日 法人理事会、評議員会、絵画療法勉強会、レク療法勉強会。二十一日 ツアー堂ヶ島、陶芸教室。二十二日 茶華道教室、陶芸教室、

日曜学校。二十四日 施設長・課長会議。二十五日 総合給食センター落成式、地域交流会(クリスマス会)。二十六日 職員研修会。二十七日 仕事納め。二十八日 環境マネジメントシステム審査二日目。
 一月
 六日 仕事始めの式、あいさつ回り(八日)、施設長課長会議。九日 音楽療法勉強会、地域清掃。十日 菊川商工会新春賀詞交歓会。十四日 避難訓練。十六日 施設長・部長会議。十七日 レク療法勉強会、合同文化祭企画運営委員会(浜松)。十八日 施設長・部長会議。十九日 グループホーム自治会、大東町手をつなぐ育成会懇談会。二十日 ウェルくさぶえ落成式。二十一日 苦情解決委員会。二十二日 施設長・課長・係長会議。二十三日 職員全体会議。二十六日 茶華道教室、日曜学校。三十日 大須賀町手をつなぐ育成会(ウェルくさぶえ見学)。三十一日 絵画療法勉強会。
 二月
 三日 ハーモニ(大須賀)オープン、掛川地区支援費聞き取り面接。四日 静岡県原子力防災訓練。六日 後援会部課長会議。八日 家族会合同役員会。十一日 施設長・課長会議。十二日 避難訓練(延期)、マップクスバリエーション交流会、助成金奨励金制度説明会、関東SELP研修会、清水市手をつなぐ育成会施設見学。十四日 地域清掃、社会保険講座。十六日 フライイングディスプレイ。十九日 ツアー河津橋まつりと伊豆大島二日目、ナイスハートバザール二日目。二十日 小笠原小学校福祉体験。

二十二日 菊川町育成会座談会。二十四日 部長会議、絵画展打ち合わせ会(静岡県総合福祉会館)、ナイスハートバザール反省会(県総合福祉会館)、定款変更申請。二十五日 ツアー中華料理、就職希望面接。
 三月
 一日 ツアー富士サファリ、家族会正副会長会。三日 ツアー浜岡カントリー食事会、小笠原町福祉体験。四日 ツアー敷原野、ひかりの園「若草の家」。春日の家」見学、合同文化祭企画運営委員会。六日 合同文化祭。七日 東海福祉卒業証書授与式、絵画療法勉強会、中東遠地区就業推進協議会。八日 高松太鼓リサイタル、フライイングディスプレイ強化練習。九日 茶華道教室、家族会総会及び就労会。十一日 避難訓練、愛護常任理事会。十二日 やまばと作業所施設見学。十三日 音楽療法勉強会、湖西市生涯学習課視察研修。十四日 地域清掃、社会福祉施設等施設長研修。十八日 法人理事会、評議員会。二十日 聞き取り面接(浜松市)、大東町長施設見学。二十一日 新入職員研修(二十八日)、施設長・課長会議、契約説明会。二十七日 苦情解決第三者委員会。二十八日 職員全体会議。二十九日 菊川寮・春日寮契約説明会第二回目(体育館)。
 四月
 一日 辞令交付式。二日 挨拶まわり(三日)。三日 絵画展オープンニング。四日 春の健康診断。七日 入所式。八日 施設長・部長会議。十日 後援会監査。十一日 心電図・採血、地域清掃。十五日 後援会役員総会、十七日 ホー

ムヘルバー担当者打合せ。十九日 陶芸教室。二十日 セルフ東郷落成式。二十一日 県常任理事会(ブケ東海)、ナイスハートバザール実行委員会(福祉会館)、県常任理事会(ブケ東海)、新任職員入社(三名)。二十二日 富岳会職能回復訓練棟竣工落成式。二十三日 地域清掃、避難訓練。二十五日 県健康福祉部視察、西部施設連絡会施設長会。二十八日 県民生産部長来所(他二名)。三十日 家族会研修。
 五月
 五日 地域生活促進委員会、家族会総会。八日 音楽療法勉強会、岡本クリニク往診。九日 地域清掃。十日 夏の祭典実行委員会、大須賀町育成会総会。十一日 浜岡吹奏楽団コンサート、メディア販売。十三日 避難訓練、東京女子医大実習(三名)。十四日 成東中学福祉体験(十五日)。十五日 関東社会就労センター協議会協議委員会。十六日 新生日、レクリエーション療法勉強会、地域懇談会、プアー(ユニバーサルスタジオジャパン)。十七日 陶芸教室、小笠原町商工会通常総会。十八日 陶芸教室。十九日 法人監事監査、プアー(伊良湖ランチバイキング)。二十一日 ケース会議。二十二日 大東町民生・児童委員施設見学。二十三日 絵画療法勉強会、和光会落成式。二十四日 岳洋中学交流会。二十五日 日曜学校・茶華道教室、わかふじ団体リハーサル大会。二十六日 職員全体会議、掛川ボランティア担当連絡会。二十八日 法人役員会、評議員会。三十日 おおぞら療育センター三十周年記念式。三十一日 料理教室。